

67

れき し
歴史ロード

茨城県水戸市



データボード ⑥7

- ① 茨城県水戸市中央1丁目4番1号
- ② 延長650m、幅員1.5~4.5m
- ③ 擬石敷き歩道
- ④ 木曾グラニット、人工御影石
- ⑤ 水戸梅まつり(2月20日~3月31日)

水戸市は徳川御三家の一つ水戸徳川家の城下町として栄え、市内には偕楽園をはじめとして貴重な史跡や文化遺産が数多く残されている。

市の中心部に残る旧藩校弘道館は国の特別史跡に指定されており、水戸市ではその周囲にある市道を歴史を身近に感じることのできる「三の丸歴史ロード」として位置づけ、歩道の整備を行った。

道路沿線にある電線の地中化とあわせ、白壁にマッチするよう御影石風擬石を用いた路面構造として景観の向上を図るなど、人々がなごやかさや落ち着きを感じ、散策を楽しめる歴史ロードとなっている。